


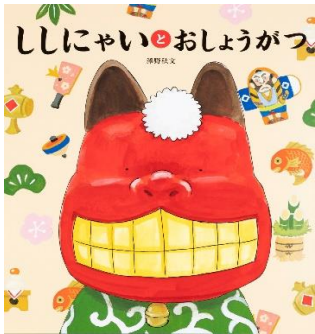
1月の「図書館おすすめ絵本」です

栗盛記念図書館では、1月7日（土）10時より「高校生の読み聞かせ会」を、1月8日（日）14時より「お正月をあそぼう！」を開催いたします。どちらも会場は多目的室です。出入りは自由ですのでお気軽にあそびにきてくださいね。

	書名	「みかんくんがね・・・」		分類	Eミ
	著者	とよた かずひこ // さく え	出版社	童心社	
	ぴょ～んと、箱をとびだしたみかんくんは、いい場所を見つけられなくて、ねこさんといぬさんにも追いつかれて、泣きだしてしまいます。みかんくんのいい場所、見つかるかな？絵本シリーズ「おいしいともだち」第14作。（所蔵：栗盛）				

＊ その他の新着絵本 ＊

「だじゃれむかしむかし」	「むかし むかし」で始まるお話のタイトルで、見開きごとにダジャレを楽しむ絵本。浦島太郎×赤ずきんちゃん、こぶとりじいさん×花咲かじいさんなどが、だじゃれで競演していく。（所蔵：栗盛/田代/おおとり号）
「いぬのにっちゃんあきとふゆ」	秋から冬へと少しずつ変化していく季節の中で、どんな植物や生き物に出会えるかな？いぬのにっちゃんやねずみ君と一緒に身近な自然を探す、おもしろい自然の知識がいっぱいの自然観察絵本。巻末に、植物や生き物の豆知識を解説した図鑑さくいん付き。（所蔵：栗盛）
「ゆきのげきじょう」	雪のふる小さな町。父さんが大事にしている本を破いてしまった男の子は、スキーを履いてふらふらと雪の中に出ていきます。途中くぼみに落ちてしまった男の子は、雪の中に小さな劇場を見つけ…。雪国の生活の中で起きた、不思議ですてきな物語。（所蔵：栗盛）
「ノラネコぐんだんうみのたび」	「ニャー、うみのたび おもしろそう」。ノラネコたちがいつもより間近で覗いているのは、出港直前の豪華クルーズ船。こっそり乗り込んだノラネコたちですが…。シリーズ第10作目。（所蔵：栗盛/田代）

	書名	「ししにやいとおしょうがつ」		分類	Eシ
	著者	澤野 秋文 // さく	出版社	世界文化社	
	お正月の我が家へ突然やってきた、謎の生き物「ししにやい」。ぼくと家族は一緒におせちを食べたり、お正月あそびをし始めます。果たしてその驚きの正体とは…。お正月の物語を楽しみつつ、迷路、福笑い、探し絵などあそべる要素が満載の絵本。（所蔵：栗盛）				

＊ その他の『お正月』絵本 ＊

「おしょうがつパーティーめでたいめでたい」	あたらしいとしになりました。「あけましておめでとうございます」。さあ、おしょうがつのめでたいごちそうをつくってみましょう！親子でかんたんに作れるお正月のごはんを紹介する絵本。レシピの詳細も掲載。（所蔵：栗盛）
「ようかいむらのたのしいおしょうがつ」	「あけましておめでとうございます」。ようかいむらにもお正月がやってきた。初日の出、初詣、おみくじにおせちなど。たのしいお正月の行事やあそびに、ぬらりんとのっぺべが活躍するよ。（所蔵：おおとり号）
「もうすぐおしょうがつ」	冬休み、両親と一緒におじいさんとおばあさんのうちへ出かけた、ひろくんとゆうちゃん。大掃除、餅つき、買い物…。家族のお正月の仕度の様子を細々と描く。（所蔵：花矢）
「七ふくじんとおしょうがつ」	お年玉で買ったたこをあげたら、七福神がやってきて、とってもにぎやかなお正月になったよ。おせち料理の意味や年神さまのことなど、お正月の由来を紹介。新しい年を祝える絵本。（所蔵：栗盛）